



あたたかさと夢あふれる東京に。



増田ひろや **3** つの実現 - 東京の輝きを取り戻すために -

あたたかさあふれ、お年寄りも子供も安心できる東京の実現

子育て支援 **3** 本柱

① 「待機児童解消・緊急プログラム」を策定し、8000人の待機児童を早期解消

- ◎待機児童の解消に向けた取組の推進
- ◎保育士の処遇を大幅に改善（給与アップ、家賃補助）
- ◎兄弟姉妹仲良く登園プロジェクト（兄弟姉妹は同じ保育園に！）
- ◎病児保育の充実
- ◎学童保育、放課後子ども教室を充実し、小1の壁も解消

② 妊娠・出産・産後・子育てを切れ目なく支援する「子育て世代包括支援」の構築

- ◎結婚支援の全都的な展開
- ◎出産支援の充
- ◎不妊治療支援の充実
- ◎周産期医療体制の充実
- ◎若者の雇用の安定、所得の改善
- ◎第三子以降の保育料・幼稚園費を無償化
- ◎ひとり親世帯への支援の強化（保育料の無償化など）

③ 女性活躍を推進。仕事と生活の両立を目指して働き方を改革

女性が活躍できる社会基盤を整備

- ◎昇給・昇格、管理職登用など男女間格差を解消
- ◎職場や地域社会において女性の力を最大限発揮するための気運を醸成
- ◎女性の就業継続、職域・登用拡大、キャリア形成、起業等への支援
- ◎待機児童の解消に向けた取組の推進
- ◎家事・育児のシェアの促進

M字カーブの解消

- ◎短時間勤務やテレワークなどの在宅勤務といった、女性の柔軟な働き方を実現
- ◎職業訓練メニューの拡大など、再就職を目指す女性を支援

都庁における女性の活躍推進に向けた率先行動

- ◎男性の育児休暇取得の義務化による共働きの女性の育児軽減
- ◎フレックス勤務や在宅勤務（テレワーク）などの試行導入
- ◎管理職の女性比率を現在の15%から30%、局長級職員の女性比率を10%に向上

介護福祉 3 本柱

① 首都圏全体で介護体制を構築。ICT/ロボット活用など「未来志向型ケア」を推進

- ◎入所待ち高齢者の解消に向けて不足が見込まれる施設の整備の加速化
- ◎希望する誰もが、東京圏で施設に入所できる新たな仕組みの創設
- ◎ICT・ロボットの活用や多世代が交流できる施設の整備など新たな介護の形を創出
- ◎介護者のレスパイト（一時的休息）を支援する一時入所施設の充実
- ◎介護職員の人材確保を支援
- ◎特区も視野に入れた、EPA に基づく介護福祉士への外国人活用の拡大

② 子供の貧困をなくし、生活困窮者に寄り添う「地域共生社会」の実現

- ◎都独自の給付型奨学金や無利子奨学金を創設
- ◎子供に対する学習支援や食事の提供等を行う場所創設の取組を一層支援
- ◎不本意非正規雇用者の正規雇用化の促進
- ◎賃金水準の全体の底上げ
- ◎ひとり親世帯向けの職業訓練の充実
- ◎ひとり親世帯の保育料の無償化

③ 高齢者やチャレンジドの方が安心して暮らせるユニバーサルデザインの街づくり

- ◎地域包括ケア体制の構築
- ◎認知症対策の推進
- ◎道路、鉄道駅、公共施設、民間商業施設など、都内全域でバリアフリー化を推進
- ◎社会全体での見守り体制の強化

大災害の不安を解消し、安全に守られる東京の実現

防災力強化 3 本柱

① 木造住宅密集地域の不燃化、耐震化をスピードアップ

- ◎木密地域の不燃化・耐震化の加速化
 - 特定整備路線の速やかな整備
 - 避難路としての防災生活道路の整備促進
- ◎住宅の耐震化を加速化
- ◎特定緊急輸送道路沿道の建築物の耐震化を完了
- ◎都内全域で無電柱化を計画的に推進
- ◎備蓄の推進



② 帰宅困難者の一時滞在施設を大幅に増加

- ◎一時滞在施設の必要数を確保
- ◎民間施設を一時滞在施設として活用できるよう、損害賠償責任のバリアを解
- ◎簡単な操作で家族の無事が確認できる新たな安否確認システムの構築

③ 大災害発生時の近隣・遠方自治体との連携計画を都・区市町村毎に策定

- ◎他自治体との広域的な連携や自衛隊との協力関係を更に強化

2020年大会を起爆剤に、世界一の魅力あふれる東京の実現

2020年オリンピック・パラリンピック大会成功 3 本柱

① ラグビーワールドカップ2019と一体となった機運醸成

- ◎「ラグビーワールドカップ2019」と一体となったオール日本での開催機運の醸成、戦略的な準備の推進
- ◎外国人サポーターや観客の受入体制の強化
 - 会場内外でのクレジット利用の拡大や日本円を引き出せるATMの配置拡大等

② 13万人以上のボランティアなど全国民参加型大会の開催

- ◎全国で事前キャンプを誘致し、競技会場と一体となって盛り上げ
- ◎事前キャンプ地やホストタウンと一体となった取組の推進
- ◎大会関連の調達など、幅広いビジネスチャンスを全国に展開
- ◎東京全体を誰もがバリアを感じる事のないユニバーサルデザインの都市へと進化

③ テロ、サイバー攻撃などへの万全の備え

テロ対策の増強

- ◎グローバル都市としてのテロ対策の強化
 - 警備体制の強化
 - 爆弾探知・除去の新たな技術の開発

サイバーセキュリティ対策の推進

- ◎都や区市町村の行政組織を守る体制の強化
- ◎中小企業のサイバーセキュリティ対策の支援

治安対策の強化

- ◎振り込め詐欺の撲滅
- ◎危険ドラッグの一掃
- ◎街頭防犯カメラの増設
- ◎民間組織と連携した近所の見守りの目の強化

魅力あふれる東京への経済活性化 3 本柱

① 東京を世界有数の観光都市化

- ◎2025年までに年間3,000万人が訪れる世界有数の観光都市に進化し、観光を東京の一大産業へと成長
- ◎羽田空港の機能拡充、羽田空港を24時間フル稼働
- ◎中小規模の宿泊施設の国際化支援
- ◎キャッシュレスで行動できる都市
- ◎まちなかで日本円を引き出せるATMの配置拡大
- ◎観光客のニーズにワンストップで対応可能な観光案内機能を多摩に設置
- ◎クルーズ客船ターミナル整備に合わせ、臨海部を世界有数の「国際会議・イベント・エンタメ複合（MICE）拠点」として整備
- ◎海外富裕層も楽しめるリゾート拠点の整備
- ◎東京が日本のゲートウェイとして、旅行客を日本各地へ誘致

② 国の成長戦略と連携して東京都のGDPを大幅アップ

東京が日本の経済成長を牽引

- ◎国が掲げるGDP600兆円の実現に向け、東京のGDPを大幅増
- ◎都市インフラを進化させ、世界から、人、情報、資金が集まる国際ビジネス都市としてさらに発展し、日本の持続的経済成長を支える
- ◎東京2020大会に向けた積極的な投資、大会後も途切れのない投資
- ◎新成長ビジネスの創出
- ◎海外からの直接投資の呼び込み
- ◎国家戦略特区の活用による外国企業の誘致
- ◎人への投資、経済成長を切り拓く人材の育成

高齢者、女性、非正規労働者、障害者などすべての人が活躍できる社会の実現

- ◎70歳まで働ける社会の実現 ◎女性の就業継続、職域・登用拡大、キャリア形成、起業等への支援
- ◎若者の正規就労の促進
- ◎障害者の雇用・就労の促進
- ◎職業訓練の充実
- ◎求人求職のミスマッチの解消
- ◎賃金水準の全体の底上げ
- ◎在宅勤務（テレワーク）やフレック勤務などの柔軟な働き方の推進
- ◎ワーク・ライフ・バランスの推進

③ 海外展開支援など中小企業の持続的成長を支援

- ◎中小企業の海外展開を支援
- ◎成長が見込まれる分野（ライフサイエンス、IT等）におけるイノベーションの促進
- ◎ベンチャー、起業・創業への支援、技術と商品化のマッチング支援
- ◎事業承継問題、新規設備投資への支援
- ◎資金繰り対策
- ◎産業交流拠点、雇用就業支援拠点を多摩に整備

2020年大会後を見据えた将来展望 3 本柱

① 東京を世界の環境先進都市に発展

子や孫の世代でも快適に暮らすことができる、持続可能な東京を創造

- ◎カーボンマイナス都市の実現に向けた取組
- ◎再生可能エネルギーの利用促進によるCO₂削減
- ◎ZEB、ZEHの整備促進
- ◎環境対応型住宅の促進
- ◎EV、PHV、FCV車等の普及促進
- ◎東京2020大会を契機とした水素社会の実現
- ◎東京クールダウン計画の実行（暑さ対策）
- 歩道への散水設備、ドライミスト、木陰、遮熱性舗装

美しい自然を守り、水と緑を身近に感じることができるまちの実現

- ◎貴重な緑の保全や質に配慮した緑の創出
- ◎まちを花木で彩る「園芸の都・東京」の復活、花でおもてなしをする東京の実現
- ◎街中の小川の復活
- ◎親水公園を整備し、河川を身近に
- ◎海水浴のできる東京湾を復活
- ◎皇居のお濠の水質改善

② 外環道東名以南を開通させ早期に三環状道路ネットワークを完成

- ◎東京の環状道路の完成
- ◎多摩南北道路の着実な整備
- ◎骨格幹線道路の着実な整備
- ◎羽田空港の機能拡充
- ◎大江戸線の延伸
- ◎多摩都市モノレールの延伸
- ◎路面電車（LRT）の活用
- ◎臨海地域の交通基盤強化

- ◎横田基地の返還に向けた段階的な民間開放
- ◎連続立体交差事業の推進
- ◎公共交通サービスの一層の充実（料金・サービスの一元化）

③ 2020年以降のグランドデザイン策定、「地方・東京連携プロジェクト」の推進

東京に住み・働き・訪れる誰もが憧れる、風格のあるまちづくり

- ◎2020年以降の長期を見据えた、都市づくりのグランドデザインの策定
- ◎日本橋の風景の復活（民間活力の活用）
- ◎ユニバーサルデザインの街づくり
- ◎ターミナル駅等での案内サインの統一化や多言語化の推進
- ◎都内全域での無電柱化を計画的に推進
- ◎東京トイレ革命・東京のトイレをきれいにします！
- ◎クルーズ客船ターミナル整備に合わせ、臨海部を世界有数の「国際会議・イベント・エンタメ複合（MICE）拠点」として整備
- ◎大丸有、臨海、品川、六本木、渋谷等における民間再開発支援

地方との連携、東京と地方が共に力を合わせ、日本全体を発展

- ◎東京2020大会の成功に向け、オール日本で盛り上げるために、東京が中心になって全国の自治体や民間企業などのあらゆる活動を支援
- ◎地方がその役割に応じて主体的に施策を推進できるような地方分権や地方税財源のあり方を東京から発信
- ◎産業、観光をはじめ、東京と他の地域との共存共栄を一層推進し、東京が日本全体の持続的発展を支える

**都民の皆さん、
都議会と職員、区市町村が
一丸となって世界一あたたかさ
と夢あふれる東京を実現します。**

